



自律 (じりつ) R6. 1. 9

令和5年度3学期がスタートしました

2024年(令和6年)、そして令和5年度の3学期が始まりました。1月9日火曜日。生徒は元気な顔で登校しました。始業式では、各学年の代表生徒(中村さん、野尻さん、鈴木さん)が、3学期や今年の抱負等を各学年にふさわしい内容で発表しました。



森中学校は、2024年も生徒の「自律」を育み、地域とともにある学校を目指していきます。応援をよろしくお願いいたします。

始業式の校長式辞

校長 大場 伸一



「春寒の朝 十五の関門に挑む」

この一文は、私が中学校3年生の時、公立高校入試が行われた日の新聞記事の見出しです。40年以上経った今でも、この言葉をはっきりと覚えています。それだけ入試が自分にとって特別な出来事だったからだと思います。

高校入試は、ほとんどの人にとって15年間生きてきた中で一番大きな挑戦だと言えます。3年生はこの挑戦が目の前に迫り、1・2年生も1年後、2年後に必ずやってきます。入試のように大きな挑戦で結果を出すためには、一体何が必要でしょうか。

いろいろな意見があると思いますが、私は「**小さな挑戦を積み重ねた経験**」が大切ではないかと考えています。どんな小さなことでもいいので、何かに挑戦して、それをやり遂げる。一つの挑戦に成功したら次の小さな挑戦に向かっていき、またそれをやり遂げる。そうやって小さな挑戦を積み重ねていくことが、いつかやってくる大きな挑戦の場で、**結果を出すことにつながる**のではないのでしょうか。

例えば、「今日、家に帰ったらいつもより30分だけ長く勉強する。」
「毎日1時間長く」とは言いません。「今日1日30分だけ」でいいです。例えば、「明日の朝、最初に出会った地域の人にあいさつする。」
「毎朝、全ての人に」とは言いません。「明日の朝、最初に出会った人」でいいです。





大切なことは、**小さくてもいいので、いくつも挑戦を積み重ねる**ということです。反対に、もしこうした小さなことにさえ挑戦しようとしなかったら、或いは、こうした小さな挑戦すらやり遂げられないとしたら、これからの人生で必ずやってくる大きな挑戦の場で結果を出せるとは思えません。

小さな挑戦を積み重ねる、できるだけたくさん積み重ねる。この経験が、みなさんの「自律」につながり、そして、大きな挑戦を成し遂げる力になると信じています。学校生活の至る所に小さな挑戦のチャンスはあります。この3学期、そしてこの1年、**みなさんがどれだけ小さな挑戦を積み重ねることができるのかを期待**しています。



よいよい森中学校にむけて～学校教育アンケートより②

学校だより「自律」12月号では、学校生活アンケートの数値結果を公表しました。そして更によりよい森中学校をめざして、校内でも協議・検討を重ねてきました。以下には保護者の皆様からいただいたアンケート回答について、今後継続する点や改善する点について主なものを紹介します。

<p>学習支援について</p>	<p>○時間外の補修時間の設定は、教員数の関係から新たな時間を設定して学習指導を行うことは難しいのが現状です。アンケート結果からも、「自ら学びに向かう姿勢」を高めるために、『家庭学習を含めた「自己学習」の充実』を図っていきたいと思います。</p>	
<p>昇降口の解錠について</p>	<p>○昇降口解錠時間は、年度初めに「森中学校の生活のしおり」にて、生徒に伝えた通り、7:55（雨天時7:45）です。この時刻に合わせて登校できるよう御理解、御協力のほどよろしくお願ひします。（なお、バス通学者については、バスの到着時刻が早いため、解錠まで理科室で過ごすことは可能です。）</p>	
<p>「キャリア教育」の充実について</p>	<p>○今年度は総合的な学習の時間で、外部講師の方から1年：「福祉」、2年：「職業」、3年：「森町の活性化」についての話を聞く機会がありました。3学期には、人権講演会を予定しています。来年度もこれらの活動は継続して行っていく予定です。また、伝統文化や音楽等の本物に触れる機会も設定していけたらと考えています。</p>	
<p>「校則」の見直しについて</p>	<p>○昨年の学校便りでも紹介させていただいたように、今年度の後期より校則が一部見直されました。中でも弾力化された校則については、生徒や教師、保護者が共に共通認識や共通理解されるよう、今後も定期的に確認していきたいと思ひます。</p>	

現在、令和6年度の「学校経営」「教育課程」の準備を進めています。概要は以下の通りです。

○**学校教育目標（ときわCS教育目標）**

「たくましく、しなやかに、学び続ける生徒（3年次）」

○**めざす生徒像**

「自らの目標に向かって主体的に学び、考え、判断し、挑戦する生徒」

「自律」をキーワードにした教育活動の推進

生徒の「自律」に向け、昨年の学校だより(10月号)で紹介した**スクールワイドPBS（学校全体で取り組む「ポジティブな行動支援」）**の考え方を、来年度は様々な教育活動の場面で取り入れていきます。

[PTA 活動]「書き損じはがき集め」の御協力を

12月22日のマチコミでお知らせしました「書き損じはがき集め」の御協力をよろしくお願ひします。添付されている文書をお読みいただき、可能な範囲内で学級担任まで御提出をお願ひします。

回収期日は2月2日（金）までとなっています。

